

PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number : 2002-087415
(43)Date of publication of application : 27.03.2002

(51)Int.Cl.

B65B 67/12
A45C 3/04

(21)Application number : 2000-323343
(22)Date of filing : 18.09.2000

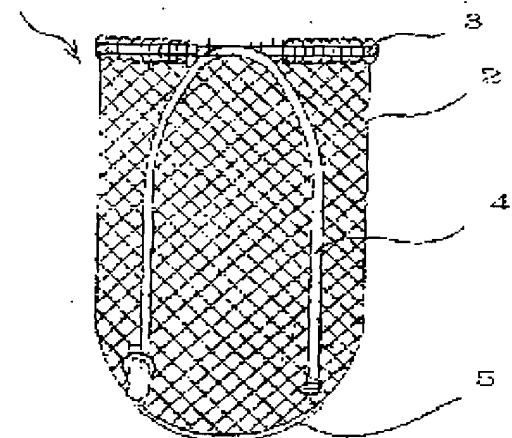
(71)Applicant : SATO KOHEI
(72)Inventor : SATO KOHEI

(54) SHOPPING BAG

(57)Abstract:

PROBLEM TO BE SOLVED: To provide a shopping bag which is free from any inconvenience such as becoming heavy when a shopped article is placed therein, and capable of easily and reliably carrying the article on the back.

SOLUTION: This shopping bag 1 comprises a bag body (bag) 2 knit in net with an upper open part thereof, an opening strap (upper strap) 3 for supporting an upper opening 2a of the bag body 2, a long carry-on-back (carry-on-back strap, shoulder belt) 4 which is continuous to the opening strap 3 for carrying the bag body 2, and a bottom strap (lower strap) 5 which is continuous to the carry-on-back body 4 for supporting a bottom part of the bag body. This shopping bag is neither-bulky, nor lightweight and further it is easy to carry when it is empty, the weight thereof is reduced when the shopped article is placed therein, the article can be easily, reliably and safely carried on back even by an elderly person with both hands free, realizing the shopping bag of excellent convenience by these synergistic effect.



LEGAL STATUS

[Date of request for examination] 06.03.2001

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of extinction of right]

(19)日本国特許庁 (JP)

(12) 公開特許公報 (A)

(11)特許出願公開番号

特開2002-87415

(P2002-87415A)

(43)公開日 平成14年3月27日 (2002.3.27)

(51)Int.Cl.⁷

B 6 5 B 67/12
A 4 5 C 3/04

識別記号

F I

B 6 5 B 67/12
A 4 5 C 3/04

テーマコード^{*}(参考)
Z 3 E 0 5 7
B
D
H

審査請求 有 請求項の数9 書面 (全5頁)

(21)出願番号

特願2000-323343(P2000-323343)

(22)出願日

平成12年9月18日 (2000.9.18)

(71)出願人 300072750

佐藤 幸平

神奈川県座間市緑ヶ丘4-11-3

(72)発明者 佐藤 幸平

神奈川県座間市緑ヶ丘4-11-3

(74)代理人 100084386

弁理士 福岡 要

Fターム(参考) 3E057 CC06 CC11

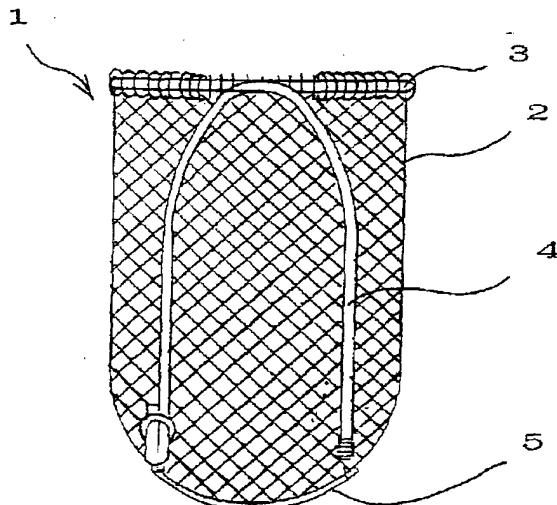
(54)【発明の名称】 買物袋

(57)【要約】

【課題】本発明は、荷物を入れたときに重くなる等の不都合がなく簡単かつ確実に背負って荷物を運ぶことができるようとした買物袋を提供することにある。

【解決手段】買物袋1は、上部が開口された網状に編んだ袋体(バッグ)2と、該袋体2の上部開口2aを支持する開口紐体(アッパストラップ)3と、該開口紐体3に連続して袋体2を背負う為の長尺状の背負体(背負い紐、ショルダベルト)4と、該背負体4に連続して袋体の底部を支持する底部紐体(ロワーストラップ)5と、からなる。

【効果】本発明によれば、空のときに嵩ばらず軽くて持ち運び易くなり、しかも荷物を入れたときの重量が軽減され、老人にも簡単かつ確実に背中に背負って両手が使える状態で安全に荷物を運ぶことができるようになり、さらにこれらの相乗効果によって、使い勝手に優れた買物袋となる。



【特許請求の範囲】

【請求項1】上部が開口された網状に編んだ袋体（バッグ）と、該袋体の上部開口を支持する開口紐体（アッパストラップ）と、該開口紐体に連続して袋体を背負う為の長尺状の背負体（背負い紐、ショルダベルト）と、該背負体に連続して袋体の底部を支持する底部紐体（ロワーストラップ）と、を備えてなる、ことを特徴とする買物袋。

【請求項2】袋体（バッグ）は、網糸により編んだものである、ことを特徴とする特許請求の範囲第1項記載の買物袋。

【請求項3】袋体（バッグ）は、菱形に編んだものである、ことを特徴とする特許請求の範囲第1項または第2項記載の買物袋。

【請求項4】上部開口は、開口紐体（アッパストラップ）により開閉される、ことを特徴とする特許請求の範囲第1項記載の買物袋。

【請求項5】背負体（背負い紐、ショルダベルト）は、紐状に形成されている、ことを特徴とする特許請求の範囲第1項記載の買物袋。

【請求項6】底部紐体（ロワーストラップ）は、底部の外周を支持する、ことを特徴とする特許請求の範囲第1項記載の買物袋。

【請求項7】底部紐体（ロワーストラップ）は、紐状に形成されている背負体（背負い紐、ショルダベルト）よりも細い紐から形成されている、ことを特徴とする特許請求の範囲第1項または第6項記載の買物袋。

【請求項8】開口紐体（アッパストラップ）と、背負体（背負い紐、ショルダベルト）とは、一体形成されている、ことを特徴とする特許請求の範囲第1項記載の買物袋。

【請求項9】開口紐体（アッパストラップ）と、背負体（背負い紐、ショルダベルト）と、底部紐体（ロワーストラップ）とは、一体形成されている、ことを特徴とする特許請求の範囲第1項または第5項～第8項の何れかに記載の買物袋。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】本発明は、買物袋に関し、特に荷物を入れたときに重くなる等の不都合がなく簡単かつ確実に背中に背負って荷物を運ぶことができるようになした買物袋に関するものである。

【0002】

【従来の技術】従来、買物の荷物や手荷物等の荷物を運ぶのは、手提バッグやリュックやキャリーバッグ等が使用されていたが、手提バッグやキャリーバッグ等は、両手が使えない為、転びやすい老人には不向きで、老人には専らリックが使用されていた。

【0003】しかし、従来、一般に使用されているリュックにあっては、帆布材から構成されていた為、重量が

あり、肩が凝る等の不具合があるという問題点があった。

【0004】また、空で持ち運びするときに、帆布材から構成されているリュックは、折り畳んでも嵩があるために携帯に不都合であるという問題点があった。

【0005】

【発明が解決しようとする課題】このような従来技術の問題点に鑑み、本発明の主な目的は、空のときにかさばらず軽くて持ち運び易く、しかも荷物を入れたときに重くなる等の不都合がなく簡単かつ確実に背中に背負って両手が使える状態で安全に荷物を運ぶことができるようになり、これらの相乗効果によって、使い勝手に優れた買物袋を提供することにある。

【0006】

【課題を解決するための手段】このような目的は、本発明によれば、上部が開口された網状に編んだ袋体（バッグ）と、該袋体の上部開口を支持する開口紐体（アッパストラップ）と、該開口紐体に連続して袋体を背負う為の長尺状の背負体（背負い紐、ショルダベルト）と、該背負体に連続して袋体の底部を支持する底部紐体（ロワーストラップ）と、を備えてなる、ことを特徴とする買物袋、を提供することにより達成される。

【0007】

【作用】このように、本発明によれば、空のときに嵩張らず軽くて持ち運び易くなり、しかも荷物を入れたときの重量が軽減化され、老人にも簡単かつ確実に背中に背負って両手が使える状態で安全に荷物を運べるようになり、さらにこれらの相乗効果によって、使い勝手に優れた買物袋となる。

【0008】

【発明の実施の形態】次に、本発明を添付の図面を参照して特定の実施の形態について詳述する。

【0009】図1～図6は本発明に基づく買物袋の実施の形態の第1例を示している。

【0010】本発明の実施の形態の第1例である買物袋1は、上部が開口された網状に編んだ袋体（バッグ）2と、該袋体2の上部開口2aを支持する開口紐体（アッパストラップ）3と、該開口紐体3に連続して袋体2を背負う為の長尺状の背負体（背負い紐、ショルダベルト）4と、該背負体4に連続して袋体2の底部を支持する底部紐体（ロワーストラップ）5と、からなる。

【0011】該袋体（バッグ）2は、丈夫な綿や合成繊維等の繊維を編んだ網糸により、菱形に編まれている。

【0012】また、上記袋体（バッグ）2の上部開口2aは、上記開口紐体（アッパストラップ）3の作動により開閉される。

【0013】さらに、上記開口紐体（アッパストラップ）3は、袋体2の上部開口2aを支持するように丈夫な綿や合成繊維等の繊維を編んだ太紐から形成されている。

【0014】また、上記背負体（背負い紐、ショルダベルト）4は、背負い易くかつ丈夫な綿や合成繊維等の繊維を編んだ太紐から形成されている。

【0015】さらに、上記開口紐体（アッパストラップ）3と上記背負体（背負い紐、ショルダベルト）4とは、本実施の形態の第1例の場合には、丈夫な綿や合成繊維等の繊維を編んだ太紐によって、一体形成されている。

【0016】また、上記底部紐体（ロワーストラップ）5は、底部の外周を確実に支持出来るように綿や合成繊維等の繊維を編んだ細紐6と、該細紐6に連結された丈夫な綿や合成繊維等の繊維を編んだ網糸等からなる極細紐7とから形成されており、該細紐6と極細紐7とが、上記袋体2の網糸により菱形に編まれている底部に相互に外れることのないように特定の結び方で連結されている。

【0017】さらに、上記背負体（背負い紐、ショルダベルト）4と上記底部紐体（ロワーストラップ）5とは、相互に外れることのない特定の結び方で連結されている。

【0018】また、上記細紐6と上記網糸7とは、相互に外れることのない特定の結び方で連結されている。

【0019】尚、これらの結び方は、図4～図6に示すものに限られることなく、解け難いものならば、他の方法であってもよいのは勿論である。

【0020】また、本実施例にあっては、上記開口紐体（アッパストラップ）3と、上記背負体（背負い紐、ショルダベルト）4とは、丈夫な綿や合成繊維等の繊維を編んだ太紐によって、一体形成されている。

【0021】さらに、上記底部紐体（ロワーストラップ）5は、上記開口紐体（アッパストラップ）3や紐状に形成されている背負体（背負い紐、ショルダベルト）よりも細い紐から形成されている。

【0022】尚、本発明は、上記実施例に限られることなく、例えば、上記開口紐体（アッパストラップ）3と上記背負体（背負い紐、ショルダベルト）4と上記底部紐体（ロワーストラップ）5とは、丈夫な綿や合成繊維等の繊維を編んだ太紐によって、一体形成したものとすることができる。

【0023】次に、上記本発明の実施の形態の第1例である買物袋の使用方法について説明する。

【0024】このような上記本発明の実施の形態の第1例の買物袋1によれば、図1～図6によく示されているように、本実施の形態の買物袋1の使用に際しては、袋体（バッグ）2と開口紐体（アッパストラップ）3と背負体（背負い紐、ショルダベルト）4と底部紐体（ロワーストラップ）5とを折疊むことにより、小さくなるので、ポケットに入れる等して携帯して買物や旅行等外出することができる。そして、買物等した後で荷物を入れるときには、次のようにして行う。

【0025】まず、袋体（バッグ）2の上部開口2aを開口紐体（アッパストラップ）3の作動により開口する。

【0026】次に、袋体（バッグ）2の中に荷物を入れ、入れ終わった後で、開口紐体（アッパストラップ）3の作動により閉口させ、持ち運びの準備をする。

【0027】つづいて、背負体（背負い紐、ショルダベルト）4を交差させて、袋体（バッグ）2を背中に背負うことができる。

10 【0028】さらに、このように袋体（バッグ）2を背中に背負った状態で荷物を持ち運ぶことができる。

【0029】この際、両手が自由である為に、便利であるばかりでなく、安全性にも優れ、転倒等の不慮の事態を未然に阻止することができる。

【0030】さらに、袋体（バッグ）2の上部開口2aを開口紐体（アッパストラップ）3の作動により開口することにより、中に入れた荷物を取り出すことができる。

【0031】このように、上記本発明の実施の形態の第20 1例の買物袋1によれば、空のときにはさばらす軽くて持ち運びし易くなり、しかも荷物を入れたときの重量が軽減化され、老人にも簡単かつ確実に背中に背負って両手が使える状態で安全に荷物を運ぶことができるようになり、さらにこれらの相乗効果によって、使い勝手に優れた買物袋となる。

【0032】従って、この買物袋によれば、従来の不都合を可及的に少なくすることができるばかりでなく、簡単かつ確実に荷物の持ち運びをすることができ、さらにこれらの相乗効果によって、使い勝手に優れた買物袋となるのである。

【0033】尚、本発明の買物袋は、上記実施例の買物袋1に限られることなく、上記実施例と異なる形状や材料の種々の変形例とすることができます。

【0034】例えば、上記実施例にあっては、袋体2を綿や合成繊維の紐材から構成したが、本発明はこれに限られることなく、不織布その他の材料から構成することができる。

【0035】また、本発明の買物袋は、上記実施例の袋体2のような形状に形成したものに限られることなく、40 荷物を充分に入れることができるものならば、上部を開口した角筒その他の形状に形成した袋体2とすることができます。

【0036】さらに、本発明の開口紐体（アッパストラップ）3と背負体（背負い紐、ショルダベルト）4と底部紐体（ロワーストラップ）5とは、上記実施例の紐状のものに限られることなく、帯状その他の形状のものとすることができます。

【0037】また、本発明の袋体2は、上記実施例のようないわじ形の網に限られることなく六角形や三角形その他50 の形状に形成したものとすることができます。

【0038】さらに、本発明の買物袋の構成部材である袋体（バッグ）2と開口紐体（アッパストラップ）3と背負体（背負い紐、ショルダーベルト）4と底部紐体（ロワーストラップ）5とは、上記実施例の形状や材料のものに限られることなく、異なる形状や材料のものとすることができるのは勿論である。

【0039】

【発明の効果】このように、本発明によれば、荷物を入れたときに重くなる等の不都合がなく簡単かつ確実に背中に背負って荷物を運ぶことができる利点がある。

【0040】すなわち、

（1）本発明によれば、両手を自由に使え、しかも買物袋の重量が軽減されたので、転倒が阻止されるばかりでなく、転倒による負傷等の不慮の事態が防止される効果がある。

（2）本発明によれば、折畳むことによって高を可及的に少なくすることができるので、ポケット等に入れて携帯でき、携帯に便利なものとなる効果がある。

（3）本発明によれば、簡単かつ確実に荷物を袋体に入れることができ、しかも荷物の入った買物袋を背中に背負うことで荷物を運ぶことができるので、荷物の運搬が容易となる効果がある。

（4）本発明によれば、折畳むことによってポケットに入る程に小さくすることができるので、外出の際に電車やバス等の運輸機関、食堂や喫茶店等の立寄箇所に、荷物を置忘れる等の失敗を阻止することができる効果がある。

（5）本発明によれば、構造が簡単で、構成部品も少なくて済み、しかも材料も最小で済むので、製造に当って*

*工程を可及的に少なくすることで、製造工程の短縮化を図ることが出来る為、短時間で製造でき、製造コストを安値にすることができる効果がある。

（6）本発明によれば、洗濯が容易であり、汚れも落し易いので、常時清潔に維持することができ、何時もフレッシュなものを使用できる効果がある。

（7）本発明によれば、これらの相乗効果によって、使い勝手に優れた買物袋となり、その効果は極めて大である。

10 【図面の簡単な説明】

【図1】本発明に基づく買物袋の実施の形態の第1例を示す平面図である。

【図2】同第1例を示す正面図である。

【図3】同第1例を示す底面図である。

【図4】同第1例の開口紐体と袋体との連結部を示す拡大断面図である。

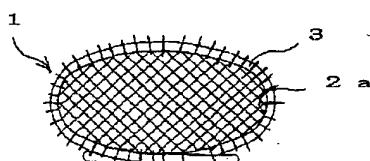
【図5】同第1例の袋体の網糸による編み方を示す拡大正面図である。

【図6】同第1例の底部紐体の連結方法を示す拡大断面図である。

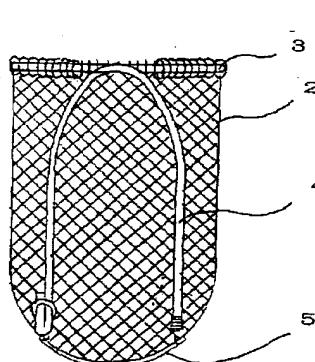
20 【符号の説明】

1	買物袋
2	袋体（バッグ）
2 a	上部開口
3	開口紐体（アッパストラップ）
4	背負体（背負い紐、ショルダーベルト）
5	底部紐体（ロワーストラップ）
6	細紐
7	極細紐

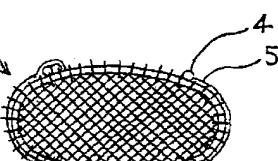
【図1】



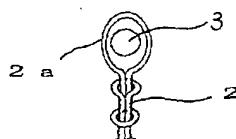
【図2】



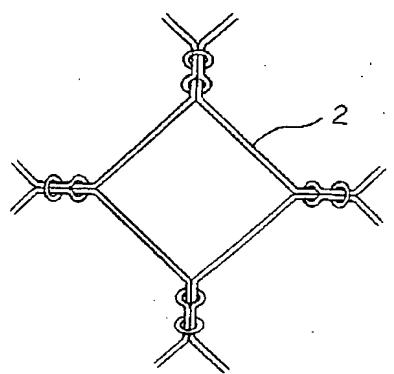
【図3】



【図4】



【図5】



【図6】

